産業のこと

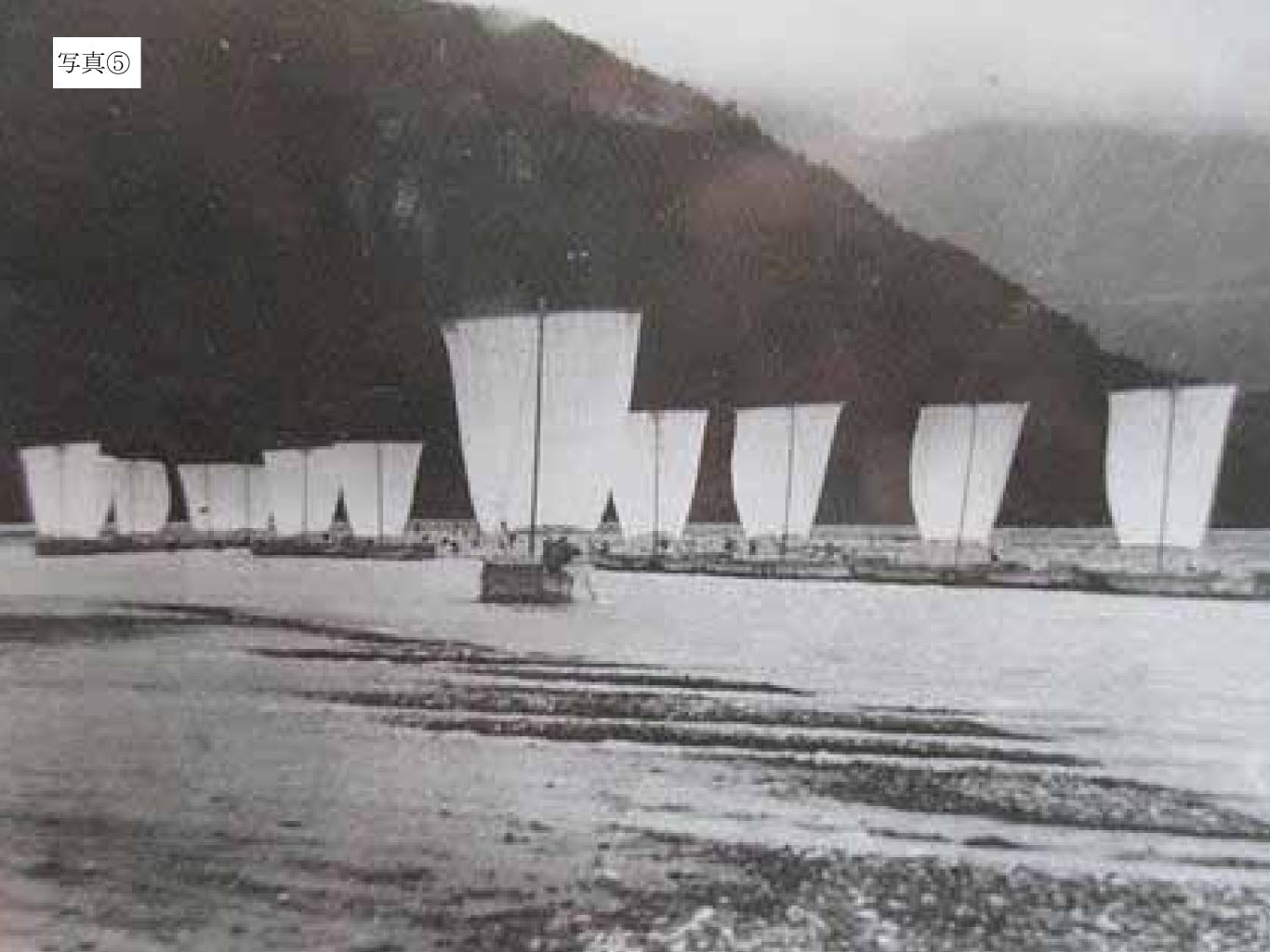
普语分称会

明日の島田の産業が、ここにある! ゆかみかい 世界学 発音を含まった でんく はっている かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう アセンテーシング

7,936

























製材所の減少茶農家の経営

人口減少

時代の変化

若者離れ

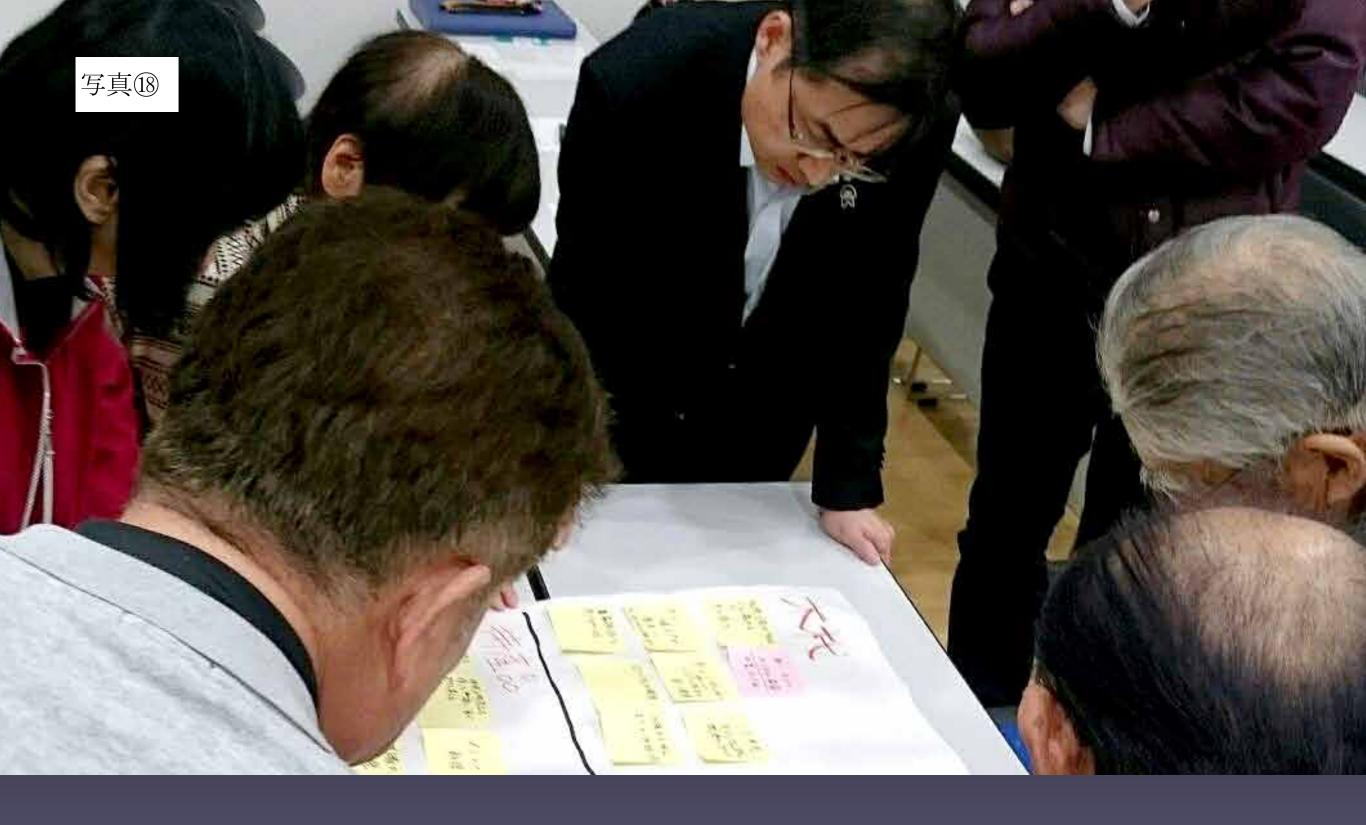


SHIMADA

オールしまだ

M SHIMADA

現状分析



地域、お茶産業、新産業 SWOT分析、戦略

强计(お茶産業)

写真19

品質

美加马东加

Ji in

お茶が濃くて美しい

ちいしいお茶が

プレンドをはない

他の鲁産物と見りなかる

生產基盤 固此 投价(栽培製造) 組織(空同在加工) 流通

生產体系配存建立

生産技術かるる

生產量高以

A.長、浮轉 在医研修性

生産の技術力がある。



东畑·太子風名

弱和

耕作的巷口

1. 器作家 一次是 ()

対なの遅れ

能着 不足 ブラント記 世域茶り 教を個人茶?

公司在来の上旬6 提別島、個百

一次有1元 代加一等45元 可包的一种色的 器制件 编辑性 经现在 的 以 引 品质的 以 模 、 如 2 2 2

> 海鉄的な いっかかかね

電泉は古いかでいる。 電水自らからでいる。 電水自らから、駅間できるかる。

栈会

健康 走向 & 和展世界遺産

お茶のカラキンの文が用

世界的交和定人名

業界の集約化 マクロシステム

强性为

防災道冻

海外での家舗建しおり 国際国家アスの時に タト国人が見るとりない 経済からこれった。

日本食力世界处置食力的 新生物 的 (1966)

健康食品として

二中南州教育中 图字从700年新 87年年初2月 1971年初號號

都市的な生活をしている 人にない。 へのあこかん 育威

他の飲料の 拡大(コードー 紅茶) 河隻右暗好 の衰化 (若年者)

家庭すお茶を

飲まなくなった。

生産コストの高騰

心心之文化

生活の簡便化

じのに関がかる

1也在地上的联合 九州身 早、出新的 產家の威飲

\$250 P

からを 対市場の 対連ペース はがいない いい確立

近年地下押2九 何老か多..

ltion

光通体奏



写真20

バイヌ発電 同代な活用。 循環をからます 木 に暖とかの 普及へ る油からの用やお

新しい本工のようとちゃ開発を大変行りを伝統工芸が作れる人を集めるである。木を使って

大の小物のあれる 大変の家具か 家人語を

地下水

世富なかを使用して淡水漁の養殖

深水点の養殖

しまたし おいしいみす つったのため、

志 3. 大胆川一水の販売 伏滅水

かいたいると

が高水の良質な水 の単純、揮転をなない ・資金面の形のもいの取 然下水 (「「畑」水香」) (京水 高間査を (京水 高間査を は水水を ・対称水曲なり にかれるので は3

14,12)

小を引用在してい水力発電を召る

有森林分と 売りもへに みる ログハウスの発売

持達00

本物のお茶 土作りから加ます。 せいからがなます。

6. 四座果

 地域の特度でも行うでかったかい名で

イノシン料理発験の料理

ファーマース"レストマンはないの人を入り生る をまじ

特産品・収集 とこれで用いた かに置まり 釜也きせか。 日本發生 和、上げちゃか 技術了を持っ其客院 が2011年まる(例り) ニャロ・東京を持ちがいる 自然

レクリエーション

子ともの 遊び場 清流を使用して かけー を体験です

体験型 事業の 大井川流域の 自然をはかした (自然の中、多く結) リハビり玄関といる内

キャンフ。 自然を利用にて 相考パーテーを 例文美川を整備 コロロスを重かる キャンフ。 19-2 19-2 安人れ

変な肥料等表は 国内の現状調 企業向什么社会心堂 藥局 12-11-WILE 市場調查 4 7.70 力以進內方 清重已改新 查 リーフ奔は 病晓 (ABOUT 2" YZU) レストラン さんあではない. 複しいという 日然と、本生で配付 コスカムスカイ 現行の流通上 ありの茶の 品質の統一化 "表示代異菌 10019 日後いなの を加工の ペーリンフェ 结婚式場 定で売る 1/4 色 や升て販売 葬祭場 等 られするか きりとみ 大爱性度 3711 うたわりを持て 1.举·任·努力 写真② 1 车/ 单 众 感被一作证 题路又一个了了 F Lah 13 116.5 19年811 人(16)4 パッケージ 発造いか言語 の見える 教内のセレブのけ 重短 価格 インターオフト **友科 投价品销售** 情報誌 既存的方緒事 売をい FLECM 利用 毛孔独誌等 (世代記) 質。何格。 武士のたしなみ 南南品価地方 としてのカッコイイ 從未內形式內打 陳 z 新基果 学会で発表 発生記に 飲はる優 何格を下げれば (医等学会) 特集くんで 売れるというもの くかられり もらう てしない。 のかお茶 茶の特性もりないて 地域、場所在上 具体的位于要 古茶 a 压实+ お本の効用 細分化しれPR ダイスからさった。 素の銀明 PR 特性a再確認 の宣伝が不足 轮坡大亚的翻 健康的美容成已 もごせる 根力力上11升升 地元的格 お茶を飲む お茶のある 日本港 200 お茶の (7-110-217124:11) 習慣づけ 効能を コラホを発納 調け ライフスタイルク もりと周矢で 提案 商標權も 茶姓 新商品。 赤体いのか、 ロコミ 茶つみと 食なではいるか。 难立 特許权职得 东的件题 一月からつくな

2 21 N. M.

レイトコー

多姓的/1



分析をして戦略を練る そして戦術を立て

分析をして戦略を練る

そして戦術を立て

「美行する」



BRANDING& PRODUCE

地域ブランディングとプロデュース

地域ブランドとは

街並み 自然 歴史 建造物 食 **Value**

地域独自の「歴史」「文化」「自然」「コミュニティ」といった、有形・無形の資産が、訪れる人や住む人にとって、「癒し」「温もり」「非日常的」「創造力」「ノスタルジー」などの「体験価値」へと深く結びついた地域を指します。



ブランド化の対象:

特產品•観光地

ブランド化の対象:

特產品•観光地



地域そのもの

地域ブランド化の目的:

経済的拡大(購買・観光)

地域ブランド化の目的:

経済的拡大(購買・観光)



地域の誇り・愛着の創造 (購買・観光・滞在・居住)

ブランドづくりの担い手:

まとまりにくい地域内の人々や組織

ブランドづくりの担い手:

まとまりにくい地域内の人々や組織



地域内外の人々や組織の協働



3本柱でバックアップ



写真38

環境整備

起業・アイデア

商品開発

顧客開拓



#2

オットワーク

市場·流通·金融

研究•委託

調査·戦略



独自のアウトプット(発信)システムを構築し、 商品やサービス、技術、情報などを 効果的にコマーシャルしていく。 #3

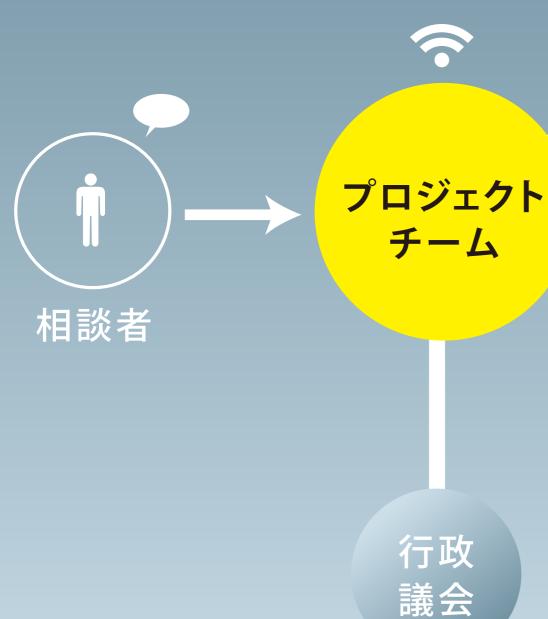
アウトプット

発信

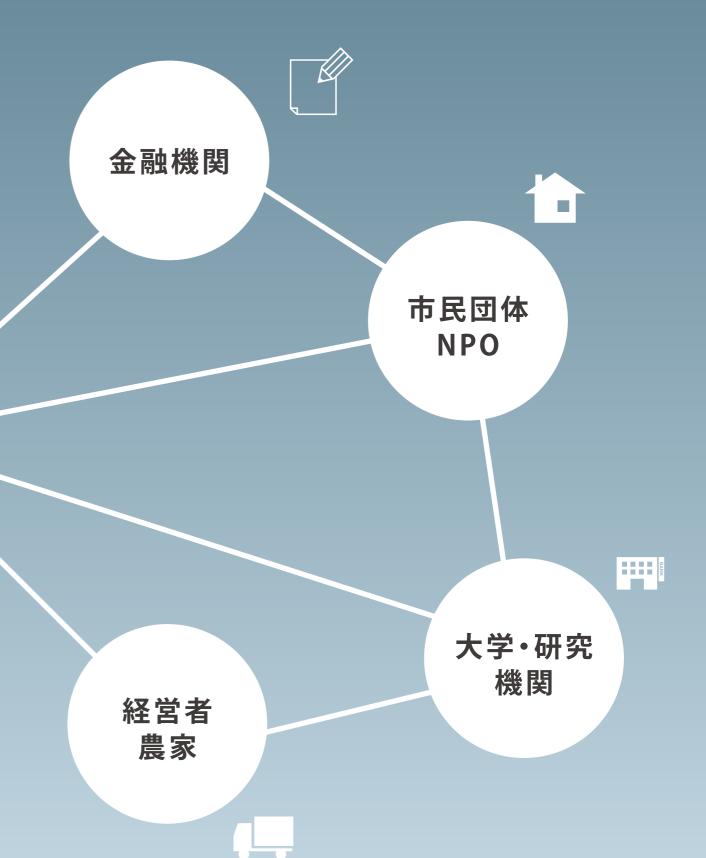
デザイン

Web · SNS · LP





¥



ワークフロー

行政治義会

資金的支援

行政的支援

人員的支援

政治的支援



産業のこと